



◆ 毎月5日・20日配信

2022/12/20

LIAJメールマガジン

第255号



家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

いつも当団メールマガジンをご覧いただきありがとうございます。寒さも厳しさを増すなかコロナ禍でもあり、くれぐれもお体にご留意のうえよい年をお迎えください。では、255号をお届けいたします。

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◆ハイレベルな共励会にて当団種雄牛産子大活躍！◆

12月7日に東京都中央卸売市場食肉市場にて開催された第22回全国中核和牛生産者枝肉共励会で当団種雄牛産子が大活躍しました。北海道から鹿児島県までの9道県、9出荷団体より去勢38頭、雌48頭の計86頭が出品され、格付等級は4・5率98.8%とハイレベルな共励会でした。その中で、福之姫（去勢 最優秀賞）と光平照（雌 最優秀賞）が頂点に輝きました。なお、褒賞14点のうち5点が当団種雄牛産子と素晴らしい成績を収めました。

当団種雄牛の入賞成績概要は以下のとおりです。入賞されました皆様おめでとうございます。

<入賞者名及び成績概要>

最優秀賞（去勢）：山口県（株）萩牧場 福之姫×安福久×平茂勝
BMS12、枝肉重量 586kg、ロース芯 109cm²、バラ厚 8.6cm

最優秀賞（雌）：鳥取県（株）田村畜産 光平照×美国桜×勝忠平
BMS12、枝肉重量 487kg、ロース芯 100cm²、バラ厚 9.0cm

優秀賞（去勢）：島根県（株）松永牧場 福之姫×美津照重×北茂安93
BMS12、枝肉重量 578kg、ロース芯 102cm²、バラ厚 10.3cm

優秀賞（雌）：山形県 五十嵐 克己 美津百合×金太郎3×安福久
BMS12、枝肉重量 492kg、ロース芯 75cm²、バラ厚 7.9cm

優秀賞（雌）：山形県 鈴木 英行 美津百合×百合茂×安福久
BMS11、枝肉重量 407kg、ロース芯 64cm²、バラ厚 7.1cm

<http://liaj.lin.gr.jp/index.php/detail/data/p/8405670556>

遺 | 伝 | 子 | の | は | な | し |



◆イノシン酸関連遺伝子型検査開始しました◆

牛肉中のうま味成分であるイノシン酸は、イノシン酸分解酵素（NT5E）の働きで時間経過により減少していくといわれています。イノシン酸分解酵素遺伝子には酵素活性が低く、牛肉中イノシン酸含量が減少しにくいものが報告されています。牛イノシン酸関連遺伝子型を検査することによって、その牛におけると畜後の牛肉中のイノシン酸含有量の多少とともに、子孫に伝える遺伝子の優位性を判定することができます。詳しくは、下記のサイトをご覧ください。

http://liaj.or.jp/giken/usi_gntyp_disease_other_NT5E.html

※お問い合わせは、遺伝検査部まで(Tel: 027-269-2441)

肉 | 牛 | ト | ピ | ッ | ク | ス |

◆最近の国産牛肉の消費動向と枝肉相場について◆

最近の情勢（10～12月）について報告します。

【生産量】①10月（確報）のと畜頭数前年比は、和牛99.8%と前年並、交雑109.2%と前年比増でした。②11月（速報）は、和牛は92.4%、乳牛交雑は96.0%といずれも前年比減でした。出荷適齢期牛の農場在庫頭数との対比では、和牛は早出し傾向、交雑は出し控え傾向でした。③11月全国主要素牛市場の取引状況、平均価格は前月比で、黒毛和種の牝108.6%、去勢103.7%、交雑種の牝105.6%、去勢103.8%と強保合でした（農水省畜産物流通統計、ALIC）。

【消費量】①10月家計消費（牛肉）は、前年比は金額104.9%、数量103.4%と金額、数量ともに前年比増。これは、前年の食品高騰による落込みの反動です。ちなみに豚肉の同数値は106.5%、99.1%）、鶏肉は（107.7%、101.0%）と前年比金額増傾向でした（総務省家計費調査）。②10月小売り売上（牛肉）は食品値上げによる需要減（日本チェーンストア協会）、③10月の外食「焼き肉」は、価格維持の店舗がある中でも客数増により売上前年比で118.2%と好調でした（（一社）日本フードサービス協会）。

【牛肉輸出量】10月は海外のコロナ感染拡大などあるも、ウイズコロナ政策の浸透で数量合計は6月からの低迷も反転し、前年を大幅に上回り回復基調でした。全体の数量は831.171t（前年比128.5%）で金額は55億9589万円（前年比128.4%）でした。輸出数量が多い（輸出計に占める割合、括弧内数量前年比）のは、香港18.3(113.6)%、台湾15.5(163.0)%、カンボジア15.2(149.5)%、米国12.0(87.1%)でした（財務省貿易統計）。

【枝肉相場（東京市場、税抜）】11月の和牛は、例年の季節要因に加え、食品インフレやコロナ感染拡大があり、外食需要の回復が見られつつも、保合相場でした。和牛去勢では、加重平均価格でA5：2,446円/kg（前月比99.1%、前年比97.3%）、A4：2,201円/kg（前月比101.1%、前年比96.4%）、A3：1,988円/kg（前月比100.7%、前年比96.7%）、A2：1,742円/kg（前月比102.4%、前年比96.6%）となっています（alic）。主な相場影

響要因は(プラス):外食需要の回復、(マイナス) :コロナ感染拡大等による輸出数量減、インフレによる家計圧迫による需要減退。

【12月の見通し】alicによると12月の出荷頭数は和牛・交雑ともは前年比大幅増と予想される(それぞれ109.0%、122.2%)ことから、さまざまな要因(プラス:冬の鍋物相場、忘年会・外食需要の回復、規制緩和によるインバウンド需要の回復、マイナス:コロナ感染拡大による内外需要減退、インフレの家計圧迫による需要減退)を睨んだ和牛は保合の相場展開と考えられます。(富谷)

事 | 業 | 関 | 係 |

◆31現検(前期)枝肉調査終了!(肉牛)◆

31年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛のすべての枝肉調査が終了しました。このあと、選抜に向けて成績の集計およびゲノミック評価を利用した遺伝的能力評価を行い、令和5年2月上旬に選抜を予定しています。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-1f_gaiyo.pdf

◆31現検(後期)枝肉調査中(肉牛)◆

31年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査が令和4年11月より開始しました。このあと、令和5年4月末まで全国各地で調査牛の枝肉調査を実施します。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-2r_gaiyo.pdf

◆R03現検(後期)遺伝子型検査(親子判定)(肉牛)◆

令和3年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、関係者の皆様におかれましては、遺伝子型検査(親子判定)は購買までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。併せて、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な育成管理をよろしくお願いいたします。また、雄子牛の去勢は、生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。

(令和3年度後期候補種雄牛名簿)

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr03-2r_sire.pdf

発行元：一般社団法人 家畜改良事業団
サイト：<<http://liaj.lin.gr.jp/>>
メール：<webmaster@liaj.or.jp>
電話(代表)：03-5621-8911

- ★万一、当メールがご迷惑をおかけしている場合や連絡先等の変更などがある場合は、大変お手数ですが折り返し下記アドレスまでご連絡ください。webmaster@liaj.or.jp
- ★当団のメールマガジンはスマートフォンへの配信も行っています。ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡ください。
- ★このメールマガジンにはファイルは添付されていません。